

まちづくり

No. 82

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会 / 平成26年7月 発行

〒730-0051 広島市中区大手町4丁目1番1号 大手町平和ビル5階 Tel.082-249-3114 FAX.082-242-1956 Eメール naka@shakyohiroshima-city.or.jp



筆あそびの様子

竹屋地区

子どもの育ちを地域で応援

竹屋夢トライステーション



負を語ってくださいました。

この取り組みへ当初より関わっておられる中井五月さんは、「日本文化である筆に親しむことで、子どもの成長に役立てれば」と笑顔で語られていました。また、竹屋地区民生委員でもあり、ボランティア代表の山川文博さんは、「子どもや講師、ボランティアが楽しく参加できるように取り組みを続けていきたい」とこれからの抱負を語ってくださりました。

竹屋地区では、毎月1回の、主に第2木曜日の午後、竹屋小学校の子どもたちを対象に「竹屋夢トライステーション」を開催しています。内容は、ジャグリングや一輪車、敬老会のお茶席、筆あそびなど様々で、地域の大人が講師となって、子どもたち約30名に教えています。



ボランティアセンター通信

参加者募集中! 講座のご案内

“ボランティア活動に関心がある”“ボランティアを始めてみたい”と考えている方の、きっかけとなる講座を開催します。夏季休暇中の学生の方の参加も大歓迎です。この夏、ご友人やご家族と一緒に、ボランティア活動を始めてみませんか?

● ボランティア入門講座

ボランティア活動に関心のある方を対象に、まずはその第一歩としてボランティアについて知っていただく講座となります。

- 日時 平成26年 8月21、28日(木) 10:00~12:00
※9月6日(土) 10:00~12:00で、知的障がい理解講座を予定しています
- 会場 中区地域福祉センター 5階 大会議室
- 定員 30名(定員になり次第締め切り)

● ボランティア広場 ~わくわく、どきどき、ボランティア体験~

子どもや障がいのある方・高齢の方との触れ合い、行事のお手伝いなど、たくさんのボランティア体験を予定しています。

- 期間 平成26年7月~平成27年2月までの間で毎月1回開催
- 会場 中区地域福祉センター 他
- 内容 レクリエーションや行事への参加、子どもたちとの交流など
- 対象 中学生・高校生・専門学校生・大学生等の25歳までの方(住所は問いません)
- 参加費 300円(ボランティア活動保険代として)※この他に一部実費をいただく場合もあります

参加は随時受付をしています。まずは、お気軽にお問い合わせください。



ご紹介

ボランティアサロン 「和会(わかい)」

中区社会福祉協議会ボランティアセンターに登録して活動している個人ボランティアの方が気軽に集い、情報交換や交流できる場として、「和会」を開催中です。活動の内容は参加するボランティアで話し合いで決めています。時には絵手紙や笑いヨガなど自分たちのボランティア活動を紹介したり、活動時の喜びや悩みを話し合いながら、ボランティア活動の楽しさなどを共有しています。

先輩ボランティアや、ともに学ぶ仲間との出会いがあります。ボランティアへの「はじめの一歩」を一緒に踏み出しませんか。

4月交流会の様子▶



予告

第18回 なかくボランティアまつり開催!

今年も中区地域福祉センターを会場に「なかくボランティアまつり」を開催します! 内容については現在企画中ですが、ステージ発表や福祉体験コーナーなど盛りだくさんの予定です! おひとりやご家族で、また友達同士など、お誘いあわせの上、みなさまふるってご参加ください。参加をお待ちしています!

パザー物品の提供を受け付けておりますので、ご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。
※パザー物品に関する問い合わせは、中区社会福祉協議会までお願いいたします。
※パザーの収益金は、ボランティア活動推進のため、大切に使用させていただきます。

- 日時 平成26年10月25日(土)10:00~14:30
- 場所 中区地域福祉センター 5階 ほか

申し込み
問い合わせ

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会/ボランティアセンター

TEL.082-249-3114 FAX.082-242-1956

〒730-0051 広島市中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階

✉ naka@shakyohiroshima-city.or.jp http://shakyo-hiroshima.jp/naka/



今回の元気さん

社会福祉法人もみじ福祉会
第1もみじ作業所 所長

井上 一成さん(60歳)



▼今の活動(お仕事)をはじめられたきっかけは？

障がいのある方との関わりは大学に入ってからになります。初めて関わった時は、相手の言葉が聞き取れなかったり、どのように接していいのか戸惑いを感じるばかりでした。その後、縁があり障害者問題研究会(所属、大学4年間を通して、施設への訪問・行事ボランティアの活動など)を行いました。「会うたびに元気よく挨拶を投げかけてくれる方」「生懸命に誇りをもって仕事に取り組む方」など、たくさんの出会いがありました。触れ合いを通して自分自身が素直になれたり、学ぶことが多くありました。その時の出会い、体験が今の仕事を始めるきっかけになっています。



▼どのような活動(お仕事)をされていますか？

第1もみじ作業所の所長をされています。もみじ作業所に勤めて今年で35年目になります。所長という立場から、仲間(作業所に通われる障がいのある方)や職員が安心していきいきと作業ができるような環境作り、運営を心がけています。他にも、きょうさん(※障がい者団体の全国組織)や中区作業所連絡会などに参加しながら、障がいのある方が主体者として豊かに生活できるように、また一人一人が大切にされるようなまちづくりを目指した活動に取り組んでいます。

▼その他に、地域との繋がりが行事への参加、取り組んでいることがあれば教えてください。

「作業所として」
作業所を地域の方々を知っていただけのように、もみじ作業所まつりを開催しています。作業所側の思いだけにならないように、地域の方の声を取り入れたら、まつりに参加してもらおうなど、地域の方々との繋がりを盛り上げています。
また、地域にある小学校での福祉教育や交流の機会を通して、障がいへの理解の促進を図っています。大学生になって実習に来る方もお

▼活動をしていて嬉しかったことは何ですか？

今もそうですが、仲間が生きて力をつけているのを実感した時です。また、作業所・仲間に対してのたくさんの支援を感じた時は、地域の方に支えられていることへの感謝の気持ちと共に嬉し気持ちになります。

▼活動する中で心掛けていることはありますか？

相手の思いに寄り添う「他者感覚」をもつことを心がけています。どのような方法で伝えたら伝わりやすいのかなど、相手のことを考え相手の身になって関わるようにしています。一人だけではできないことも、みんなと一緒だからできるのだということを常に考えながら活動をしています。

③「今後、何をやるにしろ、障がいのある方との関わりは続けていきたい」と話された時の、井上さんの笑顔がとても素敵で印象的でした。井上さん、ありがとうございます。



第21回 もみじ作業所まつり

「みんながあつまる、いつものまつり！」

1993年に吉島の地に誕生した「もみじ作業所」。たくさんの方に支えられて、この作業所まつりも今年で21回をむかえます。今年も、1人でも多くの地域のみなさんと交流できる機会をつくろうと、元気いっぱい「もみじ作業所まつり」を開催いたします。出店や神楽、遊びのコーナー、作業所自主製品販売コーナーなど、楽しい企画をたくさん用意しております。ぜひ、お越しください。



「もみじ作業所とは」...

障がいのある方の働く場です。ダンボール箱の組み立てやさわり織りなどの作業、また自主製品としてせんべいなども作っています。作業活動以外にも、自治会活動・クラブ活動などにも取り組んでいます。

場所 平成26年8月30日(土) 15:00~20:30
時間 もみじ作業所(広島市中区吉島西二丁目1-24)
問い合わせ もみじ作業所
TEL(082)243-0331 FAX(082)243-0497

平成25年8月に、市営基町ショッピングセンターの空き店舗に、地域の図書室として「ほのぼの文庫基町」がオープンしました。運営は基町地区社会福祉協議会、基町小学校PTA、ボランティア等の協働で行われています。開設当初は、利用のほとんどは子どもたちでしたが、同年10月からは大人も気軽に立ち寄り利用できるよう、毎週金曜日を「大人の金曜日」として開設、利用を図っています。

取材に伺った当日も、本を借りに来られる方、話をされにちょっと立ち寄られる方がいらっしゃいました。金曜日を担当されているボランティアの齊藤さんは、「こういう場があることが地域の中でもっと浸透して、多くの方に気軽に利用していただけたら嬉しいです」と笑顔で話されていました。



ほのぼのの基町文庫

場所 基町19-2-482(市営基町ショッピングセンター内)
時間 金曜日 11:00~15:00
(木曜日16:00~18:00、土曜日10:00~12:00は子ども対象)

広瀬地区社会福祉協議会では、5月25日(日)に「第11回ひろせ三世代ふれあいまつり」を開催しました。

「ひろせ三世代ふれあいまつり」は、まつりの会場である広瀬北町公園内に集会所が立て替えられた記念に始まりました。当日は、ヨーヨーつり等のあそびのコーナーやグラウンドゴルフ、健康と福祉の相談コーナー、ふれあいカレーの販売など、子どもから大人まで楽しむことのできるコーナーが用意され、多くの親子で賑わっていました。

まつりの担当をされている広瀬地区社会福祉協議会の部谷さんは、「多くの子どもたちやその家族に楽しんでもらえるよう、新しいコーナーにも取り組んでいけたら」と語っていただきました。親子で参加され、子どもたちが元気に遊んでいる姿がとても印象的でした。



賛助会員にご加入お願いいたします

地域の福祉活動費として還元されます。

本会では住み慣れた地域で安心して暮らしていける「福祉のまちづくり」の実現に取り組んでいます。お寄せいただきました賛助会費のうち、1/2は地区(学区)社協が行っている「ふれあい・いきいきサロン」などの地域に密着した活動に、もう1/2は本会が行っているボランティア活動の推進などの福祉事業に活用させていただいています。

会費 一口(年間) **3,000円**

- 個人、団体、企業様などなたでもご加入いただけます。
- 払込手数料不要の払込取扱票がありますので、お住まいの地区の社協役員または、本会(249-3114)までご連絡お願いいたします。

平成25年度 賛助会費実績 **896口 2,692,000円**

昨年度は皆さまのご協力とご理解により、多くの方にご加入いただくことができました。ご協力いただきました皆さまに深く感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました。

平成25年度、広島市共同募金会中区分会では、「自分の町を良くするしくみ」をスローガンに募金活動が実施され、総額**8,463,092円**の募金をいただきました。お寄せいただきました募金は、子どもや障がいをお持ちの方、高齢者等の交流活動など、みなさんの住むまちの地域福祉活動に活かされます。

平成25年度共同募金実績 **8,463,092円**

【内訳】 戸別募金 / 6,061,862円 職域募金 / 500,155円
街頭募金 / 20,549円 その他 / 96,574円
法人募金 / 1,783,952円

寄附

あたたかいご寄付ありがとうございました。皆様からのご寄付は、福祉のまちづくりの推進のために、大切に使用させていただきます。(平成26年3月25日~平成26年6月10日現在)

【一般寄付】匿名 2名 【物品寄付】西日本日立物流サービス株式会社様 車いす2台

平成25年度 決算

